

# 学校の概要

## 1 本校の沿革

平成16年 4月 町内の山福田小学校，小国小学校，津田小学校，黒川小学校の4校を統合し，世羅西町立せらにし小学校として開校。

平成16年10月 町村合併により世羅町立せらにし小学校と改める。

## 2 学級編制・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的障害 特別支援学級	自閉症・情緒障害 特別支援学級	合計
男子	8	12	8	11	7	14	0	3	63
女子	9	13	7	11	5	8	2	0	55
合計	17	25	15	22	12	22	2	3	118

## 3 校区の概要

せらにし小校区は，広島県のほぼ中央に位置し，世羅郡の西端にあたる。面積69.13㎡で，その70%近くが山林である。ほぼ中央部と南部は標高500mを越えるが，50%が標高350～400メートルの台地で，なだらかな丘陵地が多い。東西に美波羅川，馬洗川，山福田川に沿って耕地が散在している。馬洗川の源が上津田地域，美波羅川の源も隣の青水地域であることから川に水量が少なく，約650にもおよぶ人造湖（ため池）がある。主産業は農業であるが，ほとんどが兼業農家である。

山中福田地域には，樹齢600年～800年とも言われる「長寿椿」（ヤブツバキ）や八幡神社のウラジロガシ，津田地域には「津田明神山備北層群粗面岩」の露頭といった県指定の天然記念物や，黒川地域の銅鐸出土地，小国太平寺の仁王門など，美しい自然と古い歴史から生まれた有形，無形の文化財が数多く存在している。

人口約3400人，約1400世帯で，高齢化が進んでいる。過疎化，少子化により，旧山福田小学校 旧小国小学校 旧津田小学校 旧黒川小学校を統合して平成16年4月から本校が開校した。

本校は，児童数118名，家庭数86戸，学校から3km以上の児童51名が，4台のスクールバスに分乗して通学している。

P T A活動は，活動目標を決めて熱心に活動する保護者も多く，参観日の参加者も多い。地区自治センターを中心に児童が参加できる行事があり，スポーツ少年団活動なども含めて，地域でも体験学習の場が用意されている。

